

2025年度（後学期出発）海外協定校長期派遣学生 募 集 要 項

グローバル連携センター

Email: shogaku@nodai.ac.jp

TEL: 03-5477-2560

はじめに

本プログラムは、休学せず本学に在籍扱いのまま、海外協定校に半年または1年間留学する制度です。協定校において正規授業の履修、専門分野の学習を行う意欲を持つ学生を学部問わず募集します（語学留学ではありません）。渡航準備金（航空券代）として地域により10～20万円が支給され、留学中の本学の授業料は諸会費を除き全額免除されます。

1. プログラム概要

協定校長期派遣プログラム（学部・院生対象）							
プログラム内容	協定校での正規授業の履修						
派遣人数	各協定校若干名						
募集・留学時期	出発	留学地域	事前希望受付	募集受付（書類審査）	選考会（面接）	合格発表	留学時期（目安）
	前学期	韓国・オーストラリア	7月19日～8月5日	7月19日～8月5日	8月29日	9月中旬	翌年2,3月～半年又は1年
	後学期	韓国・オーストラリア以外	10月1日～10月11日	12月9日～12月20日	1月10日	2月中旬	翌年8,9月～半年又は1年
	● 以下の場合には事前希望受付期間にグローバル連携センターにお越しになるか、メールにてお問い合わせください。 ① JASSO奨学金を希望する場合。 ② 大学院生が協定校の研究室での研究活動を希望する場合（研究留学）。受入れ研究室は自ら探し、受入れの許可を得る必要があります。 ③ 希望する派遣先大学が「随時受入確認が必要な協定校」もしくはリストにない場合。 ● 留学時期は、半年または1年間（365日を超えることはできない）のいずれかを出発前の応募時に選択すること。留学中の変更は不可。 *学期制度が異なるため、留学先協定校によって農大の学期途中での帰国の可能性もある。 *留学時期の選択にあたっては各学科の必修科目、各種資格課程の履修条件を考慮し、学科の教員とも相談のうえ、決定すること。 *留学時期は、原則、半年の場合は4ヵ月以上、1年の場合は9ヵ月以上であること。 ● 派遣先大学が所在する国(地域)の治安・感染症等の状況により派遣中止・延期または中断を決定する場合があります。						

	協定校長期派遣プログラム（学部・院生対象）
応募資格	1) 留学時に本学の<u>学部2年生以上</u>であること（特別留学生は除く）。 学部4年生は、<u>次年度に東京農業大学大学院に在籍する予定の場合のみ「後学期出発」プログラムに出願可</u>とする（前学期出発への応募はできない）が、次年度在籍しないこととなった場合には、留学候補生となることはできない。 <u>*協定校により学部2年及び院生の受入れ不可の場合があります。</u> 2) 心身共に健康であること。 3) 留学費用を負担できること。 4) 保証人および指導教員から許可を得ていること。 <u>*留学を希望する者は保証人及び指導教員と相談した上で、応募書類を作成し申し込むこと。</u> 5) 本学学業成績が原則として<u>通算GPA2.3以上</u>であり、かつ別紙「海外協定校受入条件一覧」の希望留学先GPA要件を満たすこと。 6) 別紙「海外協定校受入条件一覧」の基準を満たす語学スコアを提出すること。 <u>*非英語圏への留学の場合は、英語スコアが下回る場合、留学希望大学で使用される言語ができること。</u> <u>*語学要件は応募時に書面で証明し、かつ面接時に口頭で証明する。</u>
単位認定	留学中に修得した単位は「他の大学等で修得した単位」として認定され、他学部・他学科聴講として、学部生は30単位、大学院生は15単位を超えない範囲で単位認定申請が可能。ただし、認定が可能となる単位数は学年・学科により異なる。
本学費用	留学中の本学の学費は、諸会費を除き全額免除される。 渡航準備金（航空券代）（アジア圏：10万円、その他：20万円）が支給される。 <u>*留学中に単位を取得しなかった場合は、渡航準備金を返還する必要があることがある（研究留学のケースを除く）。</u> <u>*留学期間中は大学院生奨学生等各種奨学金制度との併用が認められないことがある。</u>
留学先費用	費用は希望留学先により異なるため「海外協定校受入条件一覧」参照。 <u>*留学期間中、現地でのアルバイト、有償インターンは禁止。</u>
外部奨学金	JASSO奨学金 https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship_a/haken/index.html 大学が申請し、採択された場合に受給が可能となる。JASSOが設定する成績基準等（GPA2.3/3.0以上）、英語スコア（TOEIC550点、TOEFL iBT42点、IELTS5.0のいずれか以上）を満たす必要がある。<u>JASSO奨学金受給希望者は必ず「事前希望受付期間」にグローバル連携センターにて受付を済ませること。</u>
学籍	留学期間中の本学における学籍は「留学」となり、本学在籍年数に含まれる。
留学時期に係る留意点	いずれの留学時期を選択した場合においても<u>留学出発前および帰国後に最低半年は本学(学部または大学院)に在籍する必要がある。</u> 博士前期（修士）課程の学生が留学する場合、2年間での修了はできない可能性があります。

2. 応募書類

- 1) 留学願書（様式1）
- 2) 個人調査書（様式2）
- 3) 本学指導教員（所属学科内教員）の推薦書（様式3）
* 研究室に所属しておらず、指導教員がいない場合は、学科長又は主事の推薦書
- 4) 成績台帳「科目ごとの成績」「GPA」「単位習得状況」（学生ポータルからプリントアウト）
- 5) 健康診断書
- 6) 作文「私の留学計画」（様式4） 字数：800字以上 1200字以内
- 7) 語学検定スコアのコピー
- 8) 海外派遣プログラム誓約書

【応募書類提出先】

世田谷キャンパス：グローバル連携センター、厚木・オホーツクキャンパス：学生教務課

3. 選考要領

- 1) 留学計画に関する作文
- 2) 本学学業成績
- 3) 語学能力
- 4) 個人面接：面接官複数対学生1名の面接を各キャンパスまたはオンラインにて実施する。

2025年1月10日（金）13:00～17:00（1名10分程度）

4. 留学生の義務

1) 留学中の経過報告書（A4サイズ2枚）の提出* 締切厳守

- ① 出発1ヵ月後 ② 出発3ヵ月後 ③ 出発半年後 ④ 出発8ヵ月後（留学時期が半年の場合は不要）

2) 帰国後の各種報告書の提出

- ① 留学先協定校大学の成績表（英文）
- ② 留学先協定校大学あるいは学部発行の修了証書
- ③ 海外留学帰国届（様式⑧）
- ④ 単位認定申請書2部（様式⑨日本語、様式⑨-2英語）
* 様式⑨-2は協定校担当者に帰国前に記入をお願いすること
- ⑤ 帰国後アンケート（様式⑩）
- ⑥ 海外協定校長期派遣留学報告書2部（様式⑪日本語、⑪-2英語または現地語）
- ⑦ 「農大生報」への投稿原稿

3) 帰国報告会での報告

次年度留学希望者に対する募集説明会を兼ねた帰国報告会で、帰国報告を行うこと。

4) 渡航前英語スピーキング講座の参加

日時：2月末予定

実施方法：世田谷キャンパスにて対面（厚木、オホーツクキャンパスの方は参加方法別途ご案内予定）

受講料：無料